ミドルエイジ(35~54歳層)の採用に関する調査

大阪産業経済リサーチセンター 主任研究員 須永 努

■ はじめに

■ 少子化の進行に伴って若年労働力の減少が見込まれる中で、自らの存続・発展のため高度な経営課題へ対応していかねばならない企業など法人においては、若年者層と高齢者層の間の35~54歳のミドルエイジの確保・活用が今後一層重要性を増すと考えられます。またその際には、現有の社員・職員の育成・活用だけではなく、新たにミドルエイジを採用し、育成・活用する必要性も高まっていくと考えられます。

そこで、こうしたミドルエイジに対する法人の 採用行動の現状と課題について、アンケート及び ヒアリング調査結果などを中心に雇用形態別、男 女別、職種系統別、法人規模別、主要業種別の分 析などを行いました。アンケート調査は大阪府内 の常用雇用者20人以上の法人を対象に行い、有効 回答数は542で、有効回答率は28.0%でした。

ミドルエイジの採用実績

■ 正社員・職員の中途採用実績のある法人の比率は、表1のように、年齢が高まるにつれて低下し、特に正社員・職員において顕著です。非正規社員・職員は35~44歳層がピークであり、35歳以上では非正規社員・職員の方が正社員・職員よりも採用した法人の比率が高くなっています。

表1 雇用形態・年齢層別の中途採用者採用実績

	正社員・	職員	非正規社員・職員			
	採用実績のある法人	回答比率(%)	採用実績のある法人	回答比率(%)		
55歳以上	70	15.6	124	39.0		
45~54歳	199	44.2	175	55.0		
35~44歳	299	66.4	220	69.2		
34歳以下	334	74.2	193	60.7		
有効回答法人数	t 450		318			

(注)最近3年間に中途採用実績のある法人から の複数回答。

次にミドルエイジの中途採用者の採用実績について、社員・職員規模別にみると、表2のように、35~44歳層では、規模や雇用形態を問わず、 半数以上の法人に採用実績があります。45~54歳層では、雇用形態を問わず、社員・職員数51人以上の法人の半数以上に採用実績があります。

表2 法人規模別中途採用者採用実績(%)

		正社員・耳	員簿	非正規社員·職員			
	N	35~44歳	45~54歳	N	35~44歳	45~54歳	
301人以上	24	83.3	66.7	21	95.2	71.4	
101~300人	64	85.9	57.8	58	87.9	74.1	
51~100人	89	67.4	50.6	68	66.2	63.2	
21~50人	222	59.9	36.5	142	60.6	45.1	
20人以下	37	64.9	40.5	17	64.7	41.2	
合計	450	66.4	44.2	318	69.2	55.0	

(注)表1と同じ。N=有効回答数。以下、同じ。

また主要業種別にみると、表3のように、35~44歳層では、業種や雇用形態を問わず、半数以上の法人に採用実績があります。45~54歳層では、正社員・職員は運輸業、建設業、医療、福祉において、非正規社員・職員は、卸売業、建設業以外の業種において、半数以上の法人に採用実績があります。

表3 主要業種別中途採用者採用実績(%)

		正社員·職	員	非正規社員·職員			
	N	35~44歳			35~44歳	45~54歳	
建設業	33	66.7	60.6	15	73.3	46.7	
製造業	134	64.9	41.8	91	64.8	54.9	
卸売業	52	53.8	19.2	25	52.0	32.0	
小売業	35	62.9	34.3	36	69.4	58.3	
運輸業	38	73.7	63.2	19	73.7	63.2	
医療	29	82.8	55.2	26	76.9	65.4	
福祉	40	70.0	55.0	39	76.9	61.5	
全業種	450	66.4	44.2	318	69.2	55.0	

(注)表1と同じ。

| 男女別の採用実績の多い職種

■ ミドルエイジの採用の多い職種を男女別にみると、表4のように、正社員・職員の35~44歳層では男性は「専門・技術職」「営業職」「生産・建設労務職」、女性は「事務職」「専門・技術職」、45~54歳層では男性は「専門・技術職」、女性は「専門・技術職」「事務職」の採用が多く行われています。

非正規社員・職員の35~44歳層では男性は「生産・建設労務職」「サービス職」「専門・技術職」、女性は「事務職」「専門・技術職」「サービス職」、45~54歳層でも男性は「生産・建設労務職」「サービス職」、女性も「サービス職」「専

表4 ミドルエイジ採用実績のある法人全体に占める採用職種の割合(%)

			正社員	員郷・負		非正規社員·職員				
		35~	44歳	45~	54歳	35~44歳 45~54歳			54歳	
		男性(N:265)	女性(N:148)	男性(N:163)	女性(N:84)	男性(N:115)	女性(N:185)	男性(N:103)	女性(N:136)	
専門·技	専門・技術職	35.1	29.1	33.7	35.7	20.0	24.9	16.5	24.3	
術系	管理職	4.5	1.4	16.0	2.4	0.9	0.0	1.0	0.0	
事務·営 業系	事務職	13.6	45.3	9.2	31.0	12.2	30.8	6.8	20.6	
	営業職	25.7	5.4	18.4	3.6	7.0	1.6	2.9	0.7	
	販売職	3.0	3.4	2.5	4.8	3.5	6.5	5.8	6.6	
現業系	サービス職	11.3	19.6	12.3	29.8	21.7	23.2	20.4	29.4	
	生産・建設労務職	20.8	6.1	18.4	8.3	29.6	17.8	32.0	19.1	
	運搬・清掃・包装職	3.0	1.4	4.3	2.4	14.8	13.0	18.4	16.2	
	輸送職	8.7	2.0	9.8	1.2	5.2	0.5	9.7	2.2	
	定置・建設機械運転職	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	1.0	0.0	
その他	その他の職種	2.3	0.7	0.0	0.0	4.3	2.7	2.9	1.5	

(注) 最近3年間にミドルエイジを採用した法人における採用実績のある職種の比率

表5 ミドルエイジを採用した理由の回答法人全体に占める割合(%)

		正社員・職員		非正規社員・職員			
	専門・技術系(N:148)	事務・営業系(N:150)	現業系(N:133)	専門・技術系(N:65)	事務・営業系(N:83)	現業系(N:124)	
募集職種での経験の豊富さ	57.4	66.7	46.6	46.2	53.0	33.1	
募集職種での知識の豊富さ	43.2	38.0	20.3	29.2	30.1	12.1	
募集職種に必要な資格・免許の保有	41.9	11.3	24.1	53.8	7.2	24.2	
人材確保のしやすさ(求職者が多い)	8.8	9.3	18.0	16.9	19.3	24.2	
離職率の低さ	3.4	6.0	4.5	4.6	7.2	10.5	
賃金の安さ	0.0	1.3	3.8	4.6	4.8	7.3	
その他	5.4	5.3	11.3	1.5	7.2	12.1	

(注) 最近3年間にミドルエイジの採用実績のある法人からの複数回答。

門・技術職」「事務職」の採用が多く行われてい ます。

ミドルエイジの採用理由

| ミドルエイジを採用した理由を職種系統別にみ ると、「募集職種での経験の豊富さ」が多くの法 人であげられています。また、専門・技術系職種 では「募集職種に必要な資格・免許の保有」も多 くなっています。「募集職種に必要な資格・免許 の保有」は現業系職種でも一定見られますが、事 務・営業系職種では少なくなっています。「募集 職種での知識の豊富さ」は専門系・技術系職種、 事務・営業系職種で多く、現業系職種では少なく なっています。「人材確保のしやすさ」は現業系 職種で一定見られます。

職種系統別の採用選考ポイントと なる能力

┃採用選考のポイントとなる能力としては、職種 系統ごとに次のようにまとめられます。

- (1) 専門·技術系職種
- ・全体として専門的知識と経験を重視する傾向。
- ・建設業や製造業では設計(CAD操作、図面作 成)、図面を読み取る能力、施工や生産の管 理、自社設備の設計や保全、社内や顧客とのコ ミュニケーション能力に基づく製品開発や提案 能力、営業の志向性を重視する傾向。

- ・建設業、医療、福祉では、保有資格や免許を重 視する傾向など。
- (2) 事務・営業系職種
- ・ワード、エクセルを使ったパソコン操作能力は 必須。
- ・事務系:正社員には労務や財務会計に関する専 門的能力(人事・給与、経理、営業に関する知 識、医療では医療事務に関する知識)、業務改 善能力やリーダーシップ力。雇用形態を問わ ず、正確、迅速な事務処理能力。顧客接遇や電 話対応能力。
- ・営業系:顧客ニーズに対応したマーケティング 能力、建設業では工事を見積もり、客先と交渉 する能力。
- (3) 現業系職種
- ・全体として実務経験、知識、免許・資格、体力 を重視する傾向。
- ・建設業ではクレーン運転、電気工事関係、運輸 業では大型・中型自動車運転、フォークリフト 免許、福祉では介護福祉士、社会福祉士等の資 格・免許。
- ・正社員・職員には現場責任者としての対応、若 手社員の指導・統率、非正規社員の管理能力。

※本調査については、報告書『ミドルエイジ(35 ~54歳層)の採用に関する調査』に取りまとめて います。大阪府の下記URLをご参照ください。 http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/srl_5.html